

比較項目	終末的バプテスマ	五旬節のバプテスマ	教会的バプテスマ
聖書箇所	マタイ 3:11	使徒 1:5, 2:1~3	I コリ 12:13, エペ 2:11~18
一般的用語	聖霊のバプテスマ (注1)	聖霊のバプテスマ	御霊によるバプテスマ
誰が	メシアが	メシアが	メシアが (御霊ではない 注2)
誰を	イスラエル民族を	使徒たちを	ユダヤ人と異邦人を
何の中に	聖霊の中に (エン, in)	聖霊の中に (エン, in)	御霊の中に (エン, in) → 一部の英語訳 by 一つのからだの中に (エイス, into)
どうする	バプテスマする (浸す)	バプテスマする (浸す)	バプテスマする (浸す)
目的	神の国に入れる	終末的バプテスマの予表 教会的バプテスマの初穂	キリストの一つのからだ (教会) とする 神の国に入る保証 エペ 1:13~14
共通点	主は一つ、御霊は一つ、バプテスマは一つ、望みは一つ (エペソ 4:4~6)		
起きる時期	メシア拒否により延期される 大患難期末期・再臨の前日、イスラエルの残れる者 (信仰あるレムナンスト) に対して一日で起きる (ゼカ 3:9)	イエス復活から 50 日、五旬節の祭り 使 2:2 「彼らが座っていたその家全体が天からの響きに満たされた」 劇的・可視的	開門① ユダヤ人 使徒 2:3 開門② サマリヤ人 使徒 8:14~18 開門③ 異邦人 使徒 10:44~47 異邦人の数が満了まで ロマ 11:25
特徴	劇的・可視的	劇的・可視的	開門②以降は不可視的、開門は異言で証明
旧約預言	ヨエ 2:28~29 主の霊を注ぐ イザ 4:3~4 焼き尽くす霊 ゼカ 13:1 一つの泉	ヨエ 2:28~29 (使 2:16)	教会は、奥義なので旧約預言なし 但し、異言については、イザヤ 28:11
説明	イスラエル民族が神の霊を受けて、神の民となり、メシアの王国に入る アブラハム契約、とくに、土地の契約 (申 30:1~9) と新しい契約 (エレ 31:31~34, エゼ 11:17~20) の成就	終末的バプテスマの予表。 2:3 では聖霊が炎のように現れるのは、きよめの働き (民 31:23, イザヤ 6:6~7) のため。イザヤ 4:4 「エルサレムの血をすすぎ清める」は、この時点では行われない。	メシアの花嫁＝普遍的教会を形成する。 聖霊は、信者一人ひとりの中に住まわれる (I コリ 6:19)。 神は、教会に住まわれる (エペソ 2:20~22)。目に見えない普遍的教会は、教会時代における神の神殿である

(注1) マタイ 3:11 には、「火のバプテスマ」も記される。これは、メシアを拒否した者が受ける「火の池」の裁きである。

(注2) 「御霊によって」と訳されている「ギ前置詞エンは、位置 (in) や道具 (with) を表す。受動態における作動主体を表す前置詞はフボ。